

団体の概要書

団体名	(ふりがな) とうていひえいり かつどう ほうじん こうれいしゃがいしゆかいひよかい 特定非営利活動法人 高齢者外出介助の会		
主たる事務所の所在地	〒542-0067 大阪市中央区松屋町4-8 Xイツ松屋町1階		
代表者氏名	(ふりがな) ながい よしこ 永井佳子	構成員数	45人
設立(活動開始)年月	1994年 10月	NPO法人 認証年月	2003年 4月
主な活動地域	大阪市内		
ホームページの有無	① (URL WWW9.ocn.ne.jp/~ode-kake1) / 無		
団体の設立経緯	障害者には公的なガイドヘルパー制度が出来ていたときに認知症になった家族に同行しながら高齢者にも外出に介助が必要なものに気づき1994年4月に新聞で設立を呼びかけ活動を開始した。		
これまでの主な活動実績	外出介助 去年の実績110件 積極的な外出を進めるために、春秋に遠足を実施 いきがいや外出目的つくりのためのコンサート春秋実施 介護保険外支援(暮らしサポート事業実施) 事務所を地域の人たちに開放しサロン活動に取り組み いきがい作り講座(童謡唱歌を歌う会、大阪の文学を読む会など) 車椅子貸出し、空堀新聞発行年2へ3回 その他ボランティア講座、フォーラム開催		
事業年度	4月 1日 から 3月 31日		
活動分野	※下表「活動分野別リスト」の番号をご記入ください。 1、3		

【活動分野別リスト】

1 保健・医療・福祉の増進	7 地域安全	13 科学技術振興
2 社会教育の推進	8 人権擁護・平和の推進	14 経済活動活性化
3 まちづくりの推進	9 国際協力	15 職業能力開発・雇用機会拡充
4 学術・文化・芸術・スポーツ振興	10 男女共同参画	16 消費者保護
5 環境保全	11 子どもの健全育成	17 市民活動支援
6 災害救助	12 情報化社会	

<p>貴団体の活動において、NPOならではの特性を活かしている点</p>	<p>介護保険では叶わない、外出に同行。例えば、同窓会、コンサート、美術館、等へ実費のみで同行支援をしている。</p>
<p>貴団体の活動を多くの市民に周知するためにやっていること</p>	<p>大阪がスウィーツ市民推進室、朝日新聞厚生文化事業団と共催で「懐かしの童謡・唱歌を歌う会」を開催        又「みんなで集うコンサート」を年2回開催し一般高齢者家族を招きドームセンターで実施</p>
<p>貴団体の活動における現在の課題</p>	<p>ボランティアで活動の部分が多く資金難で、空堀商店街に開いたサロンの存続に苦慮している。高齢者が多くふらりと立ち寄り、地域のふれあいを生まれてきている。</p>
<p>貴団体の活動の将来展望</p>	<p>サロンにウエイトを置き地域交流の場、情報が飛びかい地域支援の組織が作り上げられないかと模索している。</p>
<p>当基金に登録を希望する理由</p>	<p>活動や事業を進める上で資金は欠かせない問題で、ボランティア活動を進めよう之に資金力の不足を支援いたして下さる</p>
<p>貴団体が当基金をPRするためにできること</p>	<p>催しを通じPRをしていきます。</p>
<p>市民に対するPR</p>	<p>※市民に向けPRメッセージをお書きください。        一人の思いを寄せると大きな力になることをこの基金を通し知ってください。        私達ボランティアの思いを頂き活動に有効に生かしていきます。</p>
<p>確認事項</p>	<p>この申請書に記載する事項に間違いありません。</p> <p>代表者氏名 <u>永井佳子</u> 印        (氏名自署の場合は印不要)</p>